

目 次

低圧配電電圧技術	低圧配電電圧技術 専門委員会
委員会組織	(1)
概 説	(5)
第 I 編 単相 3 線式による 200V 利用の現状と環境整備	(8)
第 1 章 200V 利用の現状	(8)
1-1 家庭におけるエネルギー利用	(8)
1-2 家庭における電力利用と配電設備	(11)
1-3 家庭における 200V の利用	(13)
第 2 章 海外における 200V 利用の現状	(22)
2-1 家庭におけるエネルギー利用実態	(22)
2-2 アメリカの家電機器と屋内配線	(24)
2-3 ヨーロッパの家電機器と屋内配線	(27)
第 3 章 200V 利用による利便性と 200V 利用機器の展望	(30)
3-1 200V 利用が期待される機器	(30)
3-2 技術的課題	(30)
3-3 200V 利用のメリット	(30)
第 4 章 200V 利用の安全性	(34)
4-1 電気機器・配線の安全確保	(34)
4-2 保護・保安システムによる安全確保	(34)
4-3 使用面での安全確保	(36)
4-4 海外における安全対策	(36)
第 5 章 屋内配線の検討	(38)
5-1 200V 用コンセントの標準容量	(38)
5-2 200V 用コンセントの形状	(38)
5-3 分岐回路の検討	(44)
5-4 既設住宅に対する回路増設工法	(45)
5-5 屋内配線工事コストの試算	(47)
第 6 章 今後の課題	(52)
補足経過	(52)

第II編 将来の屋内配線電圧・配電電圧	(54)
はじめに	(54)
第1章 現状400V級屋内配線設備の実態	(54)
1-1 ビル屋内配線における400V級配線導入の実態	(54)
1-2 400V級定格機器の普及実態	(60)
1-3 屋内400V級配線設計の実態	(61)
1-4 アンケート調査結果の総括	(70)
第2章 400V級電圧による供給の考え方	(70)
2-1 検討条件	(70)
2-2 実系統を考えた比較検討	(72)
2-3 400V級供給導入に当たっての考え方	(74)
第3章 今後の課題	(76)
3-1 アンケート全般からの課題	(76)
3-2 400V級電圧による直接供給実施面での課題	(76)